AsiaNet 98957 （3017）

第13回中国（泰州）医薬博覧会が成功裏に開催

【泰州（中国）2022年11月23日新華社＝共同通信JBN】11月19日から21日まで、第13回China（Taizhou）International Medical Expo（中国（泰州）国際医薬博覧会）がChina Medical City（中国医薬都市、CMS）で開催された。博覧会の組織委員会によると、「Healthy China Strategy Leading the Construction of Demonstration Zones（健康中国戦略は実証区の建設を主導する）」をテーマにした今年の博覧会では、CMS政策の発表とプロジェクトの調印式、第9回China（Taizhou）International Big Health Industry Talent Innovation and Entrepreneurship Competition（中国（泰州）国際大健康産業人材イノベーションと起業家精神コンペティション）などのプロジェクトを含む23の特別イベントが開催された。

イベント期間中、総投資額約71億元の20のプロジェクトが集中的に調印され、多額の投資、ハイテクコンテンツ、幅広い市場の見通しがあるワクチン、抗体、化学薬品、ハイエンド医療機器などの分野をカバーしている。産業資源を集めるCMSにとり、「3+2」産業チェーンと特徴的な産業クラスターは、重要な支援と促進の役割を確実に果たすことになる。CMSが発表した最新の産業政策には、土地、工場建物、課税、品種、研究開発（R&D）イノベーション、委託投資促進など、産業開発のあらゆる側面が含まれた。これらの政策の発表後、起業家の一体感がさらに高まり、優れた集積効果をもたらし、CMSへの投資のクライマックスの新たなラウンドを開始する。

展示会は、総面積3万平方メートルのCMS Convention and Exhibition Trading Center（CMS会展交易中心）で開催され、22の国と地域から約400の企業と機関が集まった。約30の国際的な大手製薬会社が展示会場に集中して登場した。この展示会では、高品質の成長企業105社の展示にも焦点を当て、バイオ医薬品、診断試薬とハイエンド機器、および化学医薬品製剤の3つの主要産業をカバーした。泰州の有名な地元製薬会社であるYangtze River Pharmaceutical Group、Jumpcan Pharmaceutical、Suzhong Pharmaも展示会場に登場し、最新の製品と研究開発の成果をもたらした。

泰州は2100年以上の歴史を持つ有名な歴史・文化都市である。生物医学産業は常に泰州の優位産業である。泰州の生物医学産業クラスターであるCMSは約22平方キロメートルを構築し、3つの主要産業を形成した。世界的に有名な多国籍製薬会社14社を含む1200社以上の製薬会社を集めて定着させ、発展させている。

ソース：The Organizing Committee of China (Taizhou) International Medical Expo

画像添付リンク：

Link: <http://asianetnews.net/view-attachment?attach-id=434623>

（画像説明：調印式）